

はとやま



No. **138**
2017.11.1発行

9月定例会報告

多くの将来投資が本格化	2
議員発議で国に意見書を提出	5
私たちは賛成・反対しました	6
町政を問う！一般質問に9人が登壇	7
常任委員会レポート	12

多くの将来投資が本格化

(地域包括ケアセンター、コミュニティ・マルシェ、町道第1号線改良工事)

一般会計決算規模 歳出 50億3,169万8千円

新学校給食センター稼働 (9月から)

第3回定例会

平成29年第3回定例会が、9月5日から15日までの11日間にわたり開催されました。提出議案は、平成28年度一般会計、特別会計並びに企業会計決算認定に関するもの8件、平成28年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分に関するもの1件、平成29年度一般会計及び特別会計補正予算に関するもの3件、教育委員会委員の任命に関するもの1件の13議案で、全議案とも認定・可決されました。また、議員発議が3件提出され、全て可決されました。

平成28年度

一般会計決算

歳入

問 固定資産税の増加は、どんなものだったか。

答 町内の電子顕微鏡と気象衛星施設の通信アンテナの償却資産取得等があった。

問 地方交付税が増えた理由は何か。

答 高齢者の生活支援で、地域の暮らしを支える仕組みづくりが、需要額に算入されたものである。

問 まちづくり応援寄付金の内容はどんなものか。
答 件数は増えているが、返礼品代と町税控除を考えると、69万円のマイナ

歳出

問 自治区と町は対等関係なので、新しい依頼は相談すべきでは。

答 新しい依頼は、区長・自治会長会議に諮って承認をいただいている。

問 LED防犯灯交換工事は、これまで何実行したか。

答 これまでに195基実施。泉井、農村通りが終了し、ニュータウン地区を中心に実施した。

問 町道1号線(泉井通り)延伸の用地測量業務は、どんな内容か。

答 2号線(亀小通り)交差点から、ときがわ町境までの1.4キロメートルの区間を、用地測量、補償物件や登記関係図書の作成である。

問 泉井交流体験工リアの調査業務は何か。

答 整備のための施設設計、測量、地質調査、開発申請に必要な書類の作成、物件の移転補償調査などである。道路分は1号線の業務として行った。

問 コミュニティ・マルシェの内容が業者任せではなかったか。

答 地方創生加速化交付金の採択を受け、「住宅団地アクティブ化キックオフ事業」として実施したが、少し計画が甘かった。

問 越生線複線化期成同盟会の成果は何か。

答 複線化のほかに、越生駅東口の開設や各駅のバリアフリー化も要望している。名称が、越生線改善対策協議会となり、

平成28年度一般会計決算（歳出）

民生費	28.7%	14億4,263万円
総務費	22.2%	11億1,721万円
教育費	11.6%	5億8,484万円
土木費	9.2%	4億6,152万円
衛生費	8.7%	4億3,704万円
公債費	8.5%	4億2,831万円
消防費	6.2%	3億1,174万円
農林水産業費	2.4%	1億2,066万円
議会費	1.6%	8,276万円
その他	0.9%	4,498万円

※その他は、商工費、労働費、諸支費の合計です。
※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。

平成28年度一般会計決算（歳入）

町税	35.3%	18億791万円
地方交付税	22.5%	11億5,108万円
町債	10.5%	5億3,813万円
国庫支出金	11.4%	5億8,320万円
県支出金	4.9%	2億4,978万円
地方消費税交付金	3.8%	1億9,603万円
繰越金	2.0%	1億410万円
ゴルフ場利用税交付金	1.8%	9,336万円
諸収入	1.6%	8,384万円
繰入金	1.5%	7,793万円
その他	4.5%	2億3,244万円

※その他は地方譲与税、使用料及び手数料などです。
※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。

問 地域の観光や利用客の増加も考えている。
問 公共施設等総合管理計画策定業務が3月に完成したが、町民参加をどう考えたか。
答 長期的に更新、統廃合、改造工事など計画的に取り組む計画であり、パブリックコメントを実施した。今後、各課で具体化する。
問 高齢者が輝くまちづくり事業で、サロンの開設なども考えているのか。
答 ボランティア研修の中で考えていく。
問 町内循環バスをどのように考えているか。
答 段差があり、健常者の方の利用が多い。それ以外の方はデマンドタクシーなどを利用している状況だ。
問 1万歩運動の成果は。
答 国保の医療費抑制の結果が出た。
問 心の健康相談は、待っているだけなのか。
答 専門職員や関係課がアプローチ、フォローしている。

問 農業委員会で、農地

利用政策を決めるのか。
答 職員がまとめ、農業委員会の総会で報告している。
問 あんずの加工方向は決まったのか。
答 試作はしたが、まだ決まっていない。
問 米づくりと転作は矛盾する業務ではないか。
答 農家の収入確保で一致する対策である。
問 公民館事業をどう考えているか。
答 町民全般の社会教育の場であり、今後も社会活動を支援する。
問 中学校応援団の補助金の使い道は何か。
答 落ち葉などを吹き寄せるプロアバキューム草刈機のカソリン、替え刃、ごみの回収袋などである。

〈反対討論〉

地域福祉計画が住民と一体にならないうちに高額な包括ケアセンターを建設、泉井・上熊井地区の活性化は事業の押付け、地域公共交通網形成計画



議会でも給食を試食しました。



新しくなった学校給食センターを視察しました。

も多様な町民との合意形成がないなど問題だ。
(根岸)

平成28年度 特別会計決算 国民健康保険事業

問 国庫補助金の調整交付金が、予算額より多く入金した。その理由は。
答 医療費が増加したためと特別の事情で町が努力した分が増額した。
問 経営努力を予算化できないか。
答 予算割れすることが考えられ、確実な数字しか計上できない。
問 県の財政調整交付金も多くなったが、予算的にはどうか。
答 健康事業、徴収率、保健指導の実施率の伸びなどで、評価される。来年度から、より一層評価されるので、税務、健康福祉課等と連携しながら、高額に入金するようにしたい。
問 一般会計からの赤字補てんは、どう指導されているか。
答 赤字解消計画をつくり、6年間で解消するようにと言われている。

介護保険事業

問 介護認定の傾向は。

答 要介護1、2の人が多くなっている。5年10年経つと重度になっていくと考えられる。

問 在宅介護支援センター運営業務委託料は。

答 法人鳩山松寿会へ委託し、土日祝日等の見守り46件、包括からの依頼30件、安否確認訪問等80件、福祉サービスの申請代行11件などである。

〈反対討論〉

社協で行っていた訪問介護、通所介護を止めた。総合事業は、一般会計の事業とすべきである。積立金は、一刻も早く返還、または保険料の引き下げを行うべきだった。

(根岸)

水道事業

問 営業収支が480万円も赤字だ。水道料金体系の見直しを図る必要はないか。

答 29年度から老朽管の更新工事も始まっており、見直す必要がある。

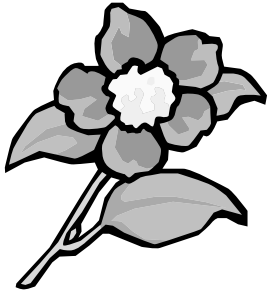
問 老朽化対策計画を5月に発注して、29年3月に完成したが、町民へ知らせてきたのか。

答 水道料金の値上げを、住民のみなさんに周知し進めたい。

〈反対討論〉

赤字状況で値上げをする必要があることをお知らせするのが遅すぎた。

(根岸)



平成28年度特別会計歳入歳出決算及び水道事業会計決算の状況

※金額は万円未満四捨五入

名 称	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	24億3,327万円	23億0,860万円	1億2,468万円
後期高齢者医療事業	1億9,473万円	1億9,428万円	45万円
介護保険事業	11億2,538万円	10億6,172万円	6,366万円
今宿東土地区画整理事業	2億1,562万円	2億1,228万円	95万円
農業集落排水事業	3,777万円	3,747万円	30万円
浄化槽設置管理事業	2,823万円	2,698万円	125万円
水道事業（損益収支※税抜き）	2億8,080万円	2億4,891万円	3,189万円
水道事業（資本的収支）	0円	5,795万円	△5,795万円

※水道事業（資本的収支）の不足分は、過年度からの留保資金などで補てんされました。

平成29年度 一般会計補正予算

問 県立玉川工業高校跡地へ企業が進出し、協力が毎年、入金するのか。

答 10年間、毎年、固定資産税相当額がときがわ町から交付される。

問 文化財保護費の減額は。

答 国指定史跡化の申請書類の印刷製本費で、職員が急に病休となったためである。

問 空き家バンク物件調査登録業務委託料が50件分は現実的か。

答 推進するよう努力したい。

問 町道1号線と泉井交流体験エリア整備等で予算組み替えだと説明があったが。

答 当初、泉井交流体験エリアの敷地で1号線を含めていたが、道路の用地買収は土地収用法を適用し、泉井交流体験エリアは公用地の拡大に関する法律を適用させ、税金控除を最大限にする方法をとるため、予算を組み

替えた。
問 買収単価が上がった理由は。

答 不動産鑑定をした結果、宅地は1割、田畑は2割程度上昇した。

問 29年3月までに移転補償業務が終了して、2400万円程度の流用をしたとのことだが。

答 当初予算にあった泉井交流体験エリアの物件補償移転補償費などを流用した。

会議規則の一部改正

今まで、請願書の提出は、「請願者の氏名を記載し、押印しなければならぬ」となっていたが、社会情勢の変化などに伴い、請願者の署名、または記名押印で可とするよう改定するもの。

〈反対討論〉

嘆願書等の街頭署名などと異なり、請願者同等の立場になるので、請願の趣旨を十分に理解したうえで、住所と氏名の記載、そして押印をすべきものである。(大賀)

議員発議で国に意見書を提出

ゴルフ場利用税の存続・堅持を求める意見書

〈趣旨〉

ゴルフ場利用税は、財源が乏しく、山林原野が多い市町村の貴重な財源であり、これに変わる財源もない。

ゴルフ場所在地特有の行政需要に対応し、地域振興を図るためにも重要な財源であることから、現行制度の存続・堅持を強く求めるものです。

〈反対討論〉

町内のゴルフ場は、町に対しゴルフ場利用税撤

廃の陳情を行っている。

28年度約9300万円の交付金を受けており、町の貴重な財源。固定資産税や法人税などの納付、年間十数万人という来訪者、地元の雇用、さらに生涯スポーツという観点から健康寿命に貢献し、町にもたらすメリットは多々ある。利用税に固執するあまり、ゴルフ場が閉鎖しては元も子もない。

(大賀)

〈賛成討論〉

景気の低迷や少子高齢化によるゴルフ場の減少など、ゴルフ場を取巻

く環境は非常に厳しい。利用税や法人町民税など全体で1億8500万円の納付がある。

町民ゴルフ大会、チャリティゴルフ大会にも格別な便宜を図ってもらっている。ゴルフ場の貢献に感謝し、できる協力に取り組み、共存共栄の相互理解を前提に意見書提出に賛成する。(石井徹)

〈ゴルフ場利用税とは〉

ゴルフ場を利用するときにかかるもの。ゴルフ場の経営者を通じて、1日当たりの定額で、ゴルフ場の所在する都道府県

に納めます。税収の7割はゴルフ場が所在する市町村に交付されます。

「テロ等準備罪法（組織的犯罪処罰法の改正）」の廃止を求める意見書

〈反対討論〉

テロなどの組織的な重大な犯罪を未然に防ぐための法律。国際的な情報交換や捜査協力が不可欠であり、TOC条約へ加盟した。

法律を適正に運用し、北朝鮮の脅威の中、国際社会と連携して、国民をいかに守っていくか考えらるべき。(中山) 参議院の中間報告という形で採決されたのは残念。

念。廃案ありきの反対派には同調できない。

懸念されているプライバシーの侵害や監視社会につながっていないか于エックすべき。国際社会と歩調を合わせ、組織的犯罪集団に立ち向かわなければならぬ。

(大賀)

国内に工作員が相当いるとの情報もあり、北朝鮮の脅威が現実になる前に、情報をキャッチし、対策を講ずる必要がある。オリンピック・パラリンピックもあり、テロの絶対的標的になる可能性がある中で、今から廃案にするのはタイミングが悪い。(石井徹)

3年後のオリンピック

ク・パラリンピックの開催を控え、テロを含む組織犯罪を未然に防止し、国民の生命、安全の確保に万全を期すると共に、国際社会と緊密に連携して犯罪対策のさらなる強化のためにもテロ等準備罪が必要。北朝鮮にも危険を感じている。(森)

〈賛成討論〉

国民の思想信条及び良心の自由の抑圧につながりかねない。捜査機関の活動の行き過ぎを精査し、于エックする制度が確立されていない。これでは国民の捜査機関への信頼性を確保できず、監視・弾圧の危険性への心配を払拭できない。(日坂)

ゴルフ場利用税の存続・堅持を求める意見書

ゴルフ場利用税は、消費一般に課される消費税とは課税根拠が異なり、二重課税との指摘は当たらないものであり、スポーツ振興の観点からは、既に、18歳未満の人の利用につき非課税措置を設けることにより、裾野の拡大を図っているほか、高齢者福祉や障がい者福祉にも配慮し、70歳以上の人や障がい者の利用についても非課税措置を設けており、十分な配慮がなされている。

ゴルフ場利用税は、地方自治体、特に財源が乏しく山林原野が多い市町村の貴重な財源であり、これに代わる財源も考えられないことから、同税の廃止は地方財政に与える影響が極めて大きく適当ではない。

よって鳩山町議会は、山林原野が多く財源が乏しい地方自治体として、貴重な財源であるゴルフ場利用税の存続・堅持を図るよう強く求める。

平成29年9月15日

(一部省略)

「テロ等準備罪法（組織的犯罪処罰法の改正）」の廃止を求める意見書

政府と与党などは、テロ等準備罪法案（組織的犯罪処罰法等の改正）を第193回国会の参議院本会議で、法務委員会の採決を省略する極めて異例な「中間報告」という手段を用い、強行採決によって6月15日未明に成立した。強行採決は、民主主義の根幹を揺るがすものであり、大変遺憾である。

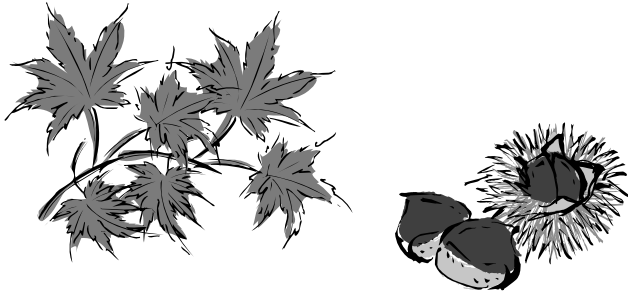
国会において成立した「テロ等準備罪」の根幹は、実際に犯罪行為を行わなくても相談したことを罪に問うというものであり、「共謀罪」そのものである。

憲法が保障する国民の思想及び良心の自由の抑圧につながりかねない。

よって、国会においては、「テロ等準備罪法（組織的犯罪処罰法の改正）」を廃止するべきである。

平成29年9月15日

(一部省略)



橋詰 玲子 氏

教育委員会委員の任期満了に伴い、橋詰玲子氏（楓ヶ丘在住）の再任に同意しました。

教育委員会委員に
橋詰 玲子 氏



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

平成29年第3回定例会 議 案		議 員 氏 名										審議 結果	
		大賀 広史	石井 徹	田中 種夫	日坂 和久	森 利夫	小川 唯一	石井 計次	小峰 文夫	根岸富一郎	中山 明美		小鷹 房義
町 長 提 出	平成28年度一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認 定
	平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認 定
	平成28年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認 定
	平成28年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認 定
	平成28年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議	認 定
	平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認 定
	平成28年度浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認 定
	平成28年度水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認 定
	平成28年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度一般会計補正予算（第2号）の議定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の議定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）の議定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同 意	
議 員 提 出	議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定について（請願への署名に印鑑の押印を省略する規則の制定）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	ゴルフ場利用税の存続・堅持を求める意見書案について（廃止運動が広がる中で、貴重な財源の確保を求める意見書案）	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議	原案可決
	「テロ等準備罪法（組織的犯罪処罰法の改正）」の廃止を求める意見書案について	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

町政を問う!

一般質問 9 議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

小川唯一 議員

1. 「ため池農法」の「比企丘陵農業遺産推進協議会」について
2. 株良品計画について
3. 「健康長寿のまち はとやま」宣言について

石井 徹 議員

1. 街路樹、公園樹木、雑草等の管理について
2. 葉糧開発(株) 撤退後の農地について
3. 公立小、中学校の夏休み短縮について

大賀広史 議員

1. 子育て支援(子育て世代包括支援センター)
2. 教育行政(学校応援団)
3. 地域公共交通(町営路線バス北部線等)
4. 地方創生(鳩山町コミュニティ・マルシェ)

森 利夫 議員

1. 遺族会に関連する行事等について
2. 町の財政と工事代金の支払いについて
3. (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設の進捗状況と北部開発について
4. 町長の海外視察について

中山明美 議員

1. 避難行動要支援者支援制度について
2. 農家の収入保険制度について
3. 鳩山町地域見守り支援ネットワーク

日坂和久 議員

1. 町民の安全、安心な暮らしについて
2. 町の産業振興策について

石井計次 議員

1. (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設について
2. 鳩山豆腐の花について
3. 公共施設「コミュニティ・マルシェ」について

根岸富一郎 議員

1. 土砂のたい積や太陽光発電装置設置の規制について
2. 「自衛官採用説明会」チラシ配布について
3. 住民の足確保について

小峰文夫 議員

1. 太陽光発電施設の20年後について
2. 水道本管工事(漏水工事含む)の泥抜きについて
3. 農村公園の子供遊具整備について
4. 今宿小学校プールについて
5. 役場庁舎北側駐車場の雨水について

農業行政

「ため池農法」になぜ加入しない

話がなかった

小川
唯一
議員



問 協議会の設立目的は。

答 ため池の管理がよろそかになって、ため池農法の継承が危ぶまれるこのため、滑川町の提案で日本農業遺産への申請を目指す。

問 鳩山のため池も200箇所から70箇所減って来ている。設立目的に同意出来るものであったか。

答 目的については共通の物であると認識している。

問 讃岐のため池農業システムと同様か。

答 ため池を維持管理するということにおいては同様。

問 ため池農法で作る米に付加価値が付けられるのでは。

答 農作物のブランド化に結び付く事も考えられる。

問 鳩山のため池の歴史は。

答 江戸初期から鳩山のため池を利用した農業が行われた。

問 町には数多くの窯跡が有り、その周辺のため池は稲作に利用されたか。

答 今現在、窯跡群と稲作は読み取れない。

問 鳩山町が協議会に入らなかった理由は。

答 荒川と都幾川を境にした丘陵地帯でため池を利用し、耕作している地域とした枠組みで決まった。

問 町は今回どのように動いたか。

答 比企丘陵農業遺産推進協議会の呼びかけは町になかった。

問 埼玉中央農業協同組合、各町の農業委員会賛助委員会となっているが、農業委員会にも話がなかったのか。

答 そういった呼びかけはなかった。



比企丘陵農業遺産推進協議会

町の樹木管理

成長する樹木、繁茂する雑草の管理は

計画的な維持管理の策定を考える



石井 徹 議員

街路樹、公園樹木、雑草の管理について

問 どんな課題があるか。

答 街路樹では、舗装部分の根上がり、枝張りによる道路標識の視認障害、防犯灯の照度への影響など、道路の安全性の課題がある。公園では、樹木の過密化、大木化、枯れ木の倒木など、住環境への影響等の課題がある。

問 どのような対処をしているのか。

答 それぞれ、樹木の剪定、除草、倒木、害虫駆除等を実施、出来る範囲で町の職員が対処し、対応の難しいものは業者委託で対処している。

問 今後ますます成長するこれらの樹木の管理は。

答 計画的維持管理の策定を考えたい。

薬種開発(株)の撤退後の跡地について

問 有機土壌になった農地の今後の活用は。

答 有効活用を考え、町内外の有機農家に打診

しているが、現在希望者がいない。

問 範囲を広げて情報を発信してみてもどうか。

答 検討してみる。

小中学校の夏休み短縮について

問 静岡県の吉田町で町立小中学校の夏休みが、来年には10日間に短縮になるようだが、どのように考えるか。

答 今後の次期学習指導要領全面実施に備え、教職員の時間外労働や業務改善を考えての実施と考える。

問 鳩山町での考えは。

答 夏休みは児童、生徒、教師とも、大切な時間であり、夏休み短縮については、慎重に考えた



危険を伴う根上がりした公園樹木

鳩山版ネウボラ

出産時に育児パッケージを

子育て支援として有効な取り組みだ



大賀 広史 議員

子育て世代包括支援センター(ネウボラはとやま)

問 ネウボラ(フィンランドの切れ目のない子育て支援の取り組み)の施策、育児パッケージのプレゼント。町が新米ママを応援する取り組みとして、今般新設するセンターの事業として提案する。

答 鳩山町の出生数は年間50人に満たない。財源的にも検討の余地はあるし、有効な施策だ。

学校応援団について

問 地域の方々のお力をお借りする学校応援団の活性化をどう考えるか。

答 全国的にコミュニティ・スクール(地域・保護者が学校運営に参加する制度)への移行が進んでいる。PTAと連携して、地域に支えられた学校づくりを考えていく。

町営路線バス北部線

問 1日平均14人の利用者でどうやって持続していくのか。職員は危機感を持って現地で実態調査を行っているのか。

答 乗車・ヒアリング

等を行っている。今後は利用者の増加に取り組み、担当課はもちろん、各課間の連携を強化してこの重要課題に取り組む。

問 北部線運行地域の方々に向けて、ワークショップ等を開催し、利用促進や必要性について話し合いをしてはどうか。

答 今後、公共交通会議等で検討していきたい。

コミュニティ・マルシェ

問 窓口業務やカフェの運営等、指定管理者の人的負担が大きい。マルシェ・コンシェルジュとして運営に協力いただくボランティアの導入を。

答 今後、指定管理者を支えるサポーターの募集を検討していく。



町から赤ちゃんへの祝福の箱・子育てパッケージを

森 利夫 議員



町の財政

平成28年度末の「借入金残高」は

おおよそ、64億2500万円

遺族会関係

問 埼玉県主催の戦没者追悼式への対応は。

答 町長宛てに招待状を頂いたが、公務と重なり出席できない。

町の財政

問 平成28年度の借入れ金額は。

答 約6億4300万円である。

問 平成28年度末における、借り入れ金額の高合計は。

答 約64億2500万円になる。

問 平成28年度の経常収支比率は。

答 96・8パーセントである。

問 過去10年間で一番高い比率だが、要因は何か。

答 歳入が減少し、扶助費や公債費が増加した。

問 財政構造が非常に硬直化している。この状況をどう考えるか。

答 余裕がない状況と認識している。

問 実質公債費比率や将来負担比率からは把握しづらいが、キャッシュ

フローをよく見ると、債務償還能力が低くなっている。借入金の返済に問題が生じないか。

答 借入金残高、毎年度の返済額、歳入状況等のバランスを見ながら、財政運営に取り組む。

問 進捗状況は。

答 昨年度、西部環境保全組合事業として、施設建設区域内の、全ての民有地の取得が完了した。建設や稼働に向けて、地元の方々と協定書の締結に向けて、協議をしている。建設事業者は来年の2月決定予定である。

(仮称)新ごみ焼却施設

問 進捗状況は。

答 昨年度、西部環境保全組合事業として、施設建設区域内の、全ての民有地の取得が完了した。建設や稼働に向けて、地元の方々と協定書の締結に向けて、協議をしている。建設事業者は来年の2月決定予定である。

問 進捗状況は。



必要な施設ではあるが、借入残高を増やす新築建物の一例

避難困難者支援

支援者に講習をしてはいいか

先進事例等を参考に検討していく

問 障がい者や単身高齢者など避難が困難な方の情報を事前に把握し、災害発生時に救出や、安否確認などを速やかに行なうための制度がある。要支援対象者は全体で何人か。

答 全体で3720人。単身高齢者は822人、高齢者世帯の方が2557人、障がい者の方が341人となっている。地区別では、亀井地区が373人、今宿地区が869人、ニュータウン地区が2478人となっている。

問 要支援者として登録している人は何人か。

答 全体で271人。

問 要介護者の方の人数は何人いるのか。

答 要介護3以上の方は合計で40人。

問 支援者として登録しているのは何人か。

答 全体で344人。

問 状況に変化があったときに、支援者にはどのように知らせるのか。

答 登録事項等に変化が生じた場合、対象者の

方の個別の状況が異なるので、一律に情報の提供ができていない場合もある。基本的には、支援者に連絡するという流れにはなっている。

問 支援者に講習をしてはどうか。

答 現時点では支援者に対する講習実績、予定等はないが、先進事例等を参考にし、関係課と協議をして検討していく。

問 支援者に、何らかの連携が必要だと思うが、いかがか。

答 内容等の変更等があった場合等をまとめて、定期的な連絡も一緒に検討してまいりたい。



地域で支え合う社会へ

日坂 和久 議員



NT内 車両進入止めの補修が必要では

劣化の激しい箇所から補修していく

町民の安心安全な暮らし

問 町の主催行事・事業等に協力参加した町民が負傷したり、活動に起因して他人から損害賠償請求を受けた場合の町の対応を伺う。具体的に、町主催防災訓練・町主催の祭り・クリーン鳩山道路愛護清掃活動・町民体育祭など。

答 町が加入している総合賠償保険制度は「賠償責任保険」「補償保険」「公金総合保険」で構成されている。町主催事業に協力参加中の事故は「賠償責任保険」「補償保険」が対象になると思われるが、保険金支払いの対象になるかは町では判断できない。

問 当該制度を再度調査し、役場内外に周知徹底していただきたい。

答 当該制度は町主催が基本なので、まず内部で徹底し、各主催の所管課で町民の皆さんへ対応をとれるようにしたい。

問 事故が発生した場合、初動が重要だ。事故現場で協力参加者が損害

賠償請求を受けている時、町の職員は対応窓口になるのか。

答 不可能と考える。今後、研究する。

問 ニュータウン車両進入止めの劣化が激しい補修が必要だが、早急に実施して欲しい。

答 63基が要修繕だ。今年度の予算で劣化が激しい箇所から実施する。その他の箇所は劣化の状況により来年度実施。

産業振興策
問 小売・卸・サービス業等の個店が活性化するための、町の周辺環境整備策を伺う。

答 商工会と連携・相談しながら取り組んでいきたいと考えている。



寄りかかる等で崩壊し、負傷する危険もある

活性化策

旬の花・指定管理者制度の導入を

導入を検討する時期と考える

石井 計次 議員



問 施設側(美味の会)からの意見・課題をどのように捉えているか。

答 現状を改善しようとの思いはあるが、毎日の営業に追われ思うようにできていない、と感じている。町では、味の会と東松山農林振興センター、町商工会の協力を得て営業について助言や指導の場を毎月1回、設けている。

問 町から美味の会への年間拠出額はいくらか。

答 平成24年から平成28年までの5年間の平均は、68万8千円となっている。

問 飲食を伴う営業には経験、ノウハウを持った業者が必要と考える。今後、上熊井地区に農産物直売所など、活性化施設も計画されている。

答 旬の花を含め町は、一体的に(※)指定管理者制度導入を考えてみては。旬の花は町の施設であることから全体の運営を考え、指定管理者制度の導入を検討の時期と考える。

(※)指定管理者制度

公の施設の管理・運営を企業、法人などが代行できる制度。

施設について
(仮称)鳩山新ごみ焼却

問 平成34年10月の供用開始をどう捉えているか伺う。

答 これ以上の遅れは許されない状況にある。平成34年10月の稼働を最大目標として取り組む。

問 施設の債務負担の内容について伺う。

答 設定した総額は、196億9589万円で、その内訳は建設費が108億6464万円、運営及び維持管理委託費が70億4071万円。(20年間)消費税額17億9053万円。



町の施設「旬の花」

根岸富一郎 議員



太陽光発電装置

ガイドラインで詳細な指導ができるか

10キロワット以上は届出等が必要に

問 埼玉県や秩父市、長瀨町などで太陽光発電装置設置のガイドラインを制定したが、どう考えるか。

答 自然環境の保護、生活環境の保持のため、当町でも要綱として、ガイドライン制定準備を進めている。計画出力10キロワット以上50キロワット以下及び50キロワット以上の届出等の対象にしたい。

問 ガイドラインでは、詳細な町の指導ができないのではないか。

答 現時点では、ガイドラインで運用したい。

問 埋立が、次々と拡大して300平方メートルを超える場合は、どうなるか。

答 300平方メートルを超えた場合は、一体の敷地とみなし、指導している。

問 町内の動きを早く察知する手立ては、どうするのか。

答 環境保全委員等から連絡をしていただく。「自衛官採用説明



太陽光発電装置 大豆戸地内

会」の全戸配布チラシは、自衛隊の任務が変更になってきた今、区長へ説明なく渡すことは問題だ。自治区には自治区の決定権がある。「区長」は間違った名称になっているのではないか。

答 町は国から委託され、区長は自治協力を金を受け取っているため、配布する義務がある。

問 地域交通網形成計画に住民合意、参加ができていないか。

答 ワークショップを行い18人と少なかったため、アンケート調査を行った。説明不足と思う住民の理解を深めることを検討したい。また、バスに乗る呼びかけなども行っていきたい。

今宿小学校プール

木の葉が落ちて衛生面は大丈夫か

衛生的に問題と聞いていない

小峰 文夫 議員



問 太陽光発電の構造が雑になってきたと思わないか。

答 太陽光発電は様々な構造が存在しており、防災、環境上の保全など心配されるものもある。太陽光発電施設は、固定価格買取制度が平成24年7月に「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき創設されて以来導入が拡大している。

制度創設により新規参入した再生可能エネルギー発電事業者の中には、専門的知識が不足したまま事業を開始するものも多く、安全性の確保や発電能力の維持のため十分な対策がとれない問題が顕在化している。

今宿小学校プールについて

問 建設時点で木の葉がプール内に落ちて衛生面が心配と考えなかったのか。

答 以前から大量の落ち葉が舞い込んで苦慮していることは学校から聞いていたので、建設する際に国庫交付金の補助対象範囲内で設計段階において、ある程度落ち葉対策を考慮した設計とした。

問 プールに木の葉よけの屋根を付ける考えはあるか。

答 プールの西側が落葉樹の山林のため大量の落ち葉が舞うことは聞いていたが、プールの面積はかなり広く、かなり工事費が予想される。

学校のプールは屋外施設と言うことで理解願いたい。



山際に作られた今宿小のプール

常任委員会レポート

総務産業委員会

今宿東土地区画整理事業

平成30年度に完了予定

平成29年9月12日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

(1) 今宿東土地区画整理事業の進捗状況について

今宿東土地区画整理事業は、平成6年に都市計画決定され、区画整理事業が開始した。

施行期間は、平成5年度から平成30年度までとなっている。

補助対象期間は、平成7年度から平成29年度で、社会資本整備総合交付金などの補助金が活用できる期間となる。事業計画は現在までに



整備が進んだ区画整理地内

(2) 鳩山町議会議員選挙と「地方議員と長の任期の特例法」について

昭和30年4月、今宿村と亀井村が合併し、鳩山村が誕生した。6月5日に選挙が執行されたため、議員の任期は6月4日となった。

平成11年、阪神大震災の影響で議員の任期が変更になった地方公共団体の要望を受け、10月1日から6月10日の任期満了となる議会議員の選挙も、4月の統一地方選挙の日程で実施できることになった。以後、鳩山町議会議員の選挙は4月実施となった。

6回変更をしている。主な変更内容は、事業期間の延長、資金計画の変更、計画事業費は53億9000万円で、平成28年度末の総事業費は51億6166万円となり、現在の事業進捗率は、事業計画における事業費ベースで95.8パーセント。

平成29年、兵庫県の数々の地方公共団体から投票日と任期開始日が2か月近く空いていることの解消を求める要望に応え、特例法が施行された。平成31年6月1日から6月10日までの間に任期が満了になる地方公共団体の議会議員及び長の任期を、4月1日から30日の間に変更できることになった。

以上の説明を受けた後、各委員から質疑、意見を聴いて終了しました。

福祉文教委員会

障がい者福祉・いじめの現状を調査

平成29年8月7日所管事務の調査を実施しました。

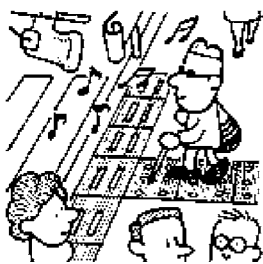
調査事項

(1) 障がい者福祉について

障害者手帳交付手続きは、町役場の障害者福祉担当の窓口事前に相談の上、指定医師からの診断書を持って申請をします。診断書には、再申請の有無が記載されます。認定は県の事務です。

移動支援で障害（児）者生活サポート事業の対象者は、障害者手帳をお持ちの方です。内容は、①一時預かり②派遣による介護サービス③移送サービス④外出援助サービスがあります。原則的に1時間950円に対し、町が利用者へ350円補助します。

平成18年に障害者総合支援法が施行され、平成25年、難病を対象にするなどが改善、平成30年度までにさらに、一部負担が軽減されます。



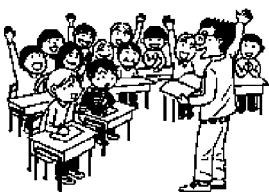
誰もが住みよい町を

平成28年度から小学校のいじめ件数が増えましたが、学級担任が発見したものがほとんどでした。法律に基づき把握するようになり、増えたこととです。

(2) 学校教育指導について

教育委員会としては、いじめ問題対策連絡協議会を定期的に開催し、いじめ問題調査委員会による調査ができるように体制を整えています。

青少年健全育成活動は、西入間警察署学校警察連絡協議会、西部地区生徒指導等研究協議会、鳩山町生徒指導主任会を通じて埼玉県警察、西入間警察署、埼玉県非行防止相談員等と情報連携を図りながら活動を行っています。



誰もが分かる授業を

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

8月3日第2回定例会が開かれました。越生町長選挙が行われ、越生町長が、副管理者に就任されました。

①組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（専決処分）

②情報公開条例の一部を改正する条例

③個人情報保護条例の一部を改正する条例

④人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

⑤組合職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

⑥組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

⑦28年度決算認定
慎重審査の結果、可決・認定されました。

埼玉西部環境保全組合

6月30日第1回臨時会が開催されました。「29年度補正予算」が可決されました。

金泉婦貴子議長が市議会議長になったため、鶴ヶ島市の五木隆幸議員が新議長に選任されました。

8月9日、第2回定例会が開催されました。提出された議案は、

①29年度補正予算

②28年度決算認定

③川角リサイクルプラザ設備延命化工事の締結（メタウォーター株）

5億3460万円）
慎重審査の上、原案の通り可決・認定されました。

西入間広域消防組合

7月11日、東京都の有明の丘暴幹的広域防災拠点施設及び防衛省の視察を行いました。

8月8日、第2回定例会が開催されました。

①29年度補正予算

②28年度の決算認定

③本署及び各分署の仮眠室に収納庫付きベッド38台を整備

④越生消防団第一分団へポンプ自動車を配備

慎重審査の上、原案の通り可決認定されました。



防衛省（市ヶ谷地区）を視察（左から日坂、石井計、大貫）

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

8月21日、第2回定例会が開催されました。

①28年度決算認定
②29年度補正予算
③毛呂山処理センター電気設備再構築工事委託に関する協定の締結（日本下水道事業団・3億2100万円）
慎重審査の結果、可決・認定されました。

広域静苑組合

7月29日越生斎場起工式が新火葬場建設予定地にて神事式典が執り行われました。

8月17日第2回定例会が開催されました。

①28年度決算認定

②29年度補正予算

③掲示場の位置を広域静苑組合の掲示場に変更

④火葬炉設備工事を随意契約にて締結（株宮本工業所・2億9473万2千円）

審査の結果、原案の通り可決・認定されました。

平成28年度一部事務組合の決算状況

名称	歳入額	歳出額	町負担額	借入残高	基金残高
坂戸地区衛生組合	2億7,961万円	2億4,713万円	2,256万円	6,000万円	3,000万円
埼玉西部環境保全組合	28億0,625万円	27億2,128万円	1億9,988万円	10億6,250万円	22億7,943万円
西入間広域消防組合	12億6,708万円	12億4,249万円	2億6,418万円	4億6,553万円	7,430万円
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	15億1,074万円	14億3,363万円	1億4,398万円	62億1,632万円	0
広域静苑組合	3億4,736万円	3億2,617万円	364万円	0	2億1,379万円
合計	62億1,104万円	59億7,070万円	6億3,424万円	78億0,435万円	25億9,752万円

鳩山町議会報告会・懇談会を開催します

開催日時：平成29年11月19日（日）
10時から12時まで
会場：鳩山町役場 3階305・306会議室

町議会活動などの報告と、議員定数や報酬などについて、ご意見を伺う場として企画しました。ぜひご参加ください。

議会クイズ

- 正解者の中から抽選で、2人の方に**町の特産品**を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

- 137号の当選者2人の方
おめでとうございます！
- 松ヶ丘 天神 征夫様
 - 赤沼 原木 節子様

- ★前号の答え
- ① □
 - ② イ
 - ③ ハ

応募方法

はがきに「答え・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号」を記入してください。
議会に対してのご意見・ご感想などもお聞かせください。

（あて先）

〒350-0392
鳩山町大豆戸184-16
議会事務局 クイズ係

（締切）11月24日（金）

（当日消印まで有効）

ぜひ奮ってご応募ください。お待ちしております。

問題1 平成28年度一般会計歳出決算額はいくらか（億円）。

- ① 35億
- ② 50億
- ③ 65億

問題2 今定例会で提出された意見書は何件でしょうか。

- ① 1件
- ② 2件
- ③ 3件

問題3 新学校給食センターの稼働はいつからでしょうか。

- ① 4月
- ② 6月
- ③ 9月

ご意見・ご感想を頂戴いたしました

たくさんのご意見をありがとうございます

（傍聴アンケートより）

- 質問者と回答者との問題意識に差を感じるので、時間をかけて意識を高めて頂きたい。
- 初めて傍聴させていたいただきました。今後多くの町民が参加できる取り組みをお願いいたします。

☆ 編集委員会コメント

大勢の傍聴ありがとうございました。

検討していきます。

9月議会傍聴者数

9月5日	2人
9月6日	8人
9月7日	6人
9月8日	4人
9月14日	0人
9月15日	5人
合計	25人

表紙の写真

10月8日、鳩山幼稚園で運動会が盛大に開催されました。園児のかわいいダンスに会場が沸きました。

次回12月定例会は12月5日（火）から開催予定です

- 請願・陳情は11月27日17時まで提出してください。
- 議会ホームページから音声配信をしています。音声配信速報版は翌日（休日を除く）から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます



編集後記

今年の日本列島は6月7月と暑い日が続き、8月は、雨続きの日となりました。
米作農家は、出来栄を心配していましたが、昨年と変わらない収穫が出来たようでした。
農業基盤整備工事もあり、今年のような天候でも、心配する程でもなかったようです。一方、町の予算は、平成28年度が60億円、平成29年度は48億円と冷え込み、各議員は地域から要望されて各課に相談するが、予算が無いと言われ、地域貢献がなかなか出来ません。町も国からの、助成金を、どの位貰えるか、知恵を出し合いながら頑張っていますので、町民の皆様も暫くの間、我慢をお願いしたいところです。（小峰）

第138号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 根岸 富一郎
- 委員 小峰 文次
- 委員 石井 計次
- 委員 大石 史



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

平成29年11月1日 発行

（〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16）